



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

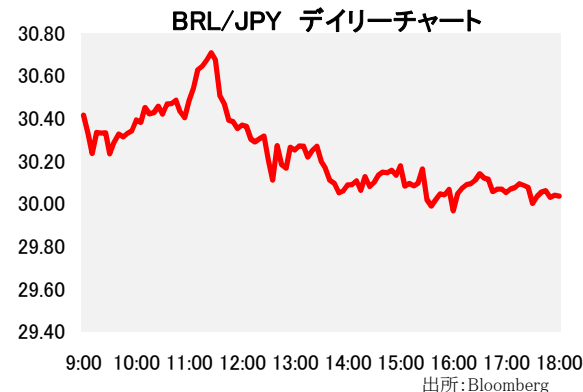
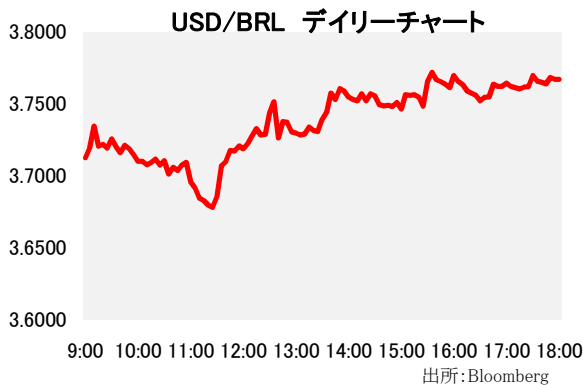
1. マーケット・レート

			3月9日	3月10日	3月11日	3月14日	3月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6890	3.6260	3.5850	3.6590	3.7660	+0.1070
	BRL/JPY	Spot	30.72	31.20	31.76	31.13	30.04	-1.09
	EUR/USD	Spot	1.1005	1.1179	1.1153	1.1102	1.1109	+0.0007
	USD/JPY	Spot	113.41	113.15	113.79	113.81	113.16	-0.65
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.039	13.973	13.922	13.941	13.973	+0.032
	Future	1Year(p.a.)	13.889	13.815	13.686	13.710	13.855	+0.145
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.309	3.555	3.315	3.284	3.453	+0.168
	USD	1Year(p.a.)	3.657	3.824	3.679	3.594	3.692	+0.098
株式	Bovespa指数		48,665	49,571	49,639	48,867	47,130	-1,737
CDS	CDS Brazil 5y		405.50	394.48	386.50	383.60	429.75	+46.15
商品	CRB指数		172.219	171.887	173.526	172.384	171.072	-1.31

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
全国失業率	9.1%	9.0%	9.0%
(米)小売売上高速報(前月比)	-0.2%	-0.1%	-0.4%
(米)PPI最終需要(前月比)	-0.2%	-0.2%	0.1%
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	-10.50	0.62	-16.64
(米)NAHB住宅市場指数	59	58	58
(米)ネットIC70-合計	--	\$118.4b	-\$106.8b
(米)ネット長期TIC70-	--	-\$12.0b	-\$29.4b



3. 要人コメント

ギマラス下院議員	議会は出来る限り速やかに大統領弾劾採決を行うべき。そうすれば我々は他の問題に移ることが出来る。
----------	---

4. トピックス

- 早朝にルラ前大統領が入閣を受け入れるとの憶測記事が出たことを受けて、大統領弾劾のプロセスが遅れることへの懸念から、本日のレアルは前日引けから大きくレアル安方向に窓を開けて3.7090で寄り付いた。3.73近辺まで売られると、週末の大規模なデモを受けて与党最大派閥であるPMDBがルセフ大統領弾劾を支持すると報道などもあり、利食いの買戻しが入り高値となる3.6750を示現した。その後ボエスバ指数が一段と売られるとレアルも反落した。更にルラ前大統領が入閣を受け入れたとの報道が出るとレアルはジリ安の展開となり、安値3.7790を示現し、3.7670でクローズした。
- ルラ前大統領が閣僚ポストにつくと汚職に関する同氏への審理権限が州地方裁から最高裁に移ることから、今後の汚職捜査が難しくなると見られる。本日はルラ前大統領が入閣を受け入れたとの報道を受けて、政権交代への期待が大きく後退しボエスバ指数は前日比-3.6%の大幅安となった。この所下げ基調にあったブラジル国債のCDSも急上昇している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。